

# 令和6年度 第78回国民スポーツ大会レスリング競技北海道選手選考会要項

主催 (公財) 日本スポーツ協会 (公財) 北海道スポーツ協会  
 主管 北海道レスリング協会 遠軽レスリング協会  
 後援 スポーツ庁 北海道 北海道教育委員会  
 遠軽町 遠軽町教育委員会 (特非) 遠軽町スポーツ協会

**この事業は、競輪の補助を受けて実施しています**

**競輪の補助事業**



## 1 大会日程 令和6年7月6日(土)～7月7日(日)

7月6日(土)	会場設営	9:00～12:00	遠軽町総合体育館
	公式練習	12:00～16:00	アリーナ
	常任理事会	13:00～14:00	会議室
	代表者・審判会議	14:15～15:15	会議室
7月7日(日)	計量 (成年・少年・女子)	8:00～8:30	遠軽町総合体育館
	開会式	9:00～	アリーナ
	競技開始	9:30～	
	国ス選手選考会議	競技終了後	会議室
	閉会式	選考会議終了後	アリーナ

2 会場 遠軽町総合体育館 遠軽町西町1丁目2番地

3 競技規定 UWWルールによる。ただし、一部国スルールを適用する。  
(少年については、一部特別ルールを採用する。)

### 4 競技方法

(1) 試合時間 3分間2ピリオド制とする

(2) 階級 成年の部 57(下限50kg)・61・65・74・86・97・  
125kg(下限97kg)の7階級とする。

※ グレコは60(下限55kg)・67・72・77・87・97・  
130kg(下限97kg)の7階級

女子の部 53(下限48kg)・62(下限59kg)

少年の部 51(下限45kg)・55・60・65・71・80・92  
・125kg(下限92kg)の8階級とする。

※ 例：少年65kg級に出場する選手は、60kgを超えていれば出場できる。

### (3) 試合方法

ア 成年・少年・女子の部で行う。

イ 成年の部は上記7階級をフリースタイルで行う。グレコローマンスタイル希望者については大会終了後、選考委員会にて決定する。

ウ 少年の部の階級及びスタイルは6月5日(水)～7日(金)に行われる高校総体道予選後に決定し、連絡する。

エ 成年・少年・女子ともにUWWルールに準拠して行う。

オ シード制は少年の部のみにて行うが、高校総体道予選3位までの入賞者について同一階級出場者に限る。成年の部はフリー抽選とする。

## 5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

選手及び監督の参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準は、下記のとおりとする。

なお、参加資格については「国民スポーツ大会参加資格、所属都道府県及び年齢基準の解釈・説明」をあわせて確認すること。

【公益財団法人日本スポーツ協会ホームページ <http://www.japan-sports.or.jp/>】

### 1) 参加資格

- ① 日本国籍を有する者であることとするが、選手及び監督のうち、次の者については、日本国籍を有しない者であっても、参加することができる。
    - (i) 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち「永住者」（「日本国との平和条に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」に定める「特別永住者」を含む）
    - (ii) 少年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たすもの。
      - i) 「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍する学生又は生徒で、大会実施要項が定める参加申し込時に1年以上在籍していること。
      - ii) 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」または「家族滞在」（中学3年生）に該当していること。
    - (iii) 成年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者。
      - i) 少年種別年齢域にあった時点において前号（ii）に該当していた者であること。
      - ii) 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時から終了時まで「留学」に該当しないこと。

【注】上記（iii）-ii）について、大学及び専修学校等に在籍する成年種別の年齢域に該当する者は「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」以外の在留資格を有する場合も「留学」と同等に扱う。
  - ② 選手及び監督は、所属都道府県の当該競技団体会長及び体育協等会長が代表として認め、選抜した者であること。
  - ③ 前々回又は前回の大会（都道府県大会及びブロック大会を含む。）に選手又は監督として参加した者が異なる都道府県から参加する場合については、2大会以上の間を置かなければならない。ただし、次の場合は該当しないこととする。
    - (i) 成年種別
      - i) 新卒業者
      - ii) 結婚又は離婚に係る者

【注】 i) 及び ii) は当該要件発生後、初めて参加する者に限る。
    - iii) ふるさと選手（「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による）

【注】 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。
  - (ii) 少年種別
    - i) 新卒業者
    - ii) 結婚又は離婚に係る者
    - iii) 一家転住に係る者（「一家転住等に伴う特例措置」による）

【注】 i) 及び iii) は当該要件発生後、初めて参加する者に限る。
  - iv) JOC エリートアカデミーに在籍する者（「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」による）
- ④ 選手及び監督の兼任は、同一種別内に限る。
- ⑤ 選手及び監督は、回数を同じくする大会において、冬季大会及び本大会にそれぞれ1競技に限り参加できる。
- ⑥ 選手及び監督は、回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。
- ⑦ 上記のほか、選手については次のとおりとする。
  - (i) 本則第18項に定める都道府県大会等に参加し、これを通過した者であること。ただし、別に定める「国民スポーツ大会予選免除に関する要領」及び「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」に基づき予選会への参加が免除となった者については、この限りではない。
  - (ii) 健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。
  - (iii) ドーピング検査対象に選定された場合には、検査を受けなければならない。
- ⑧ 上記のほか、監督については日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、当該競技団体が定める公認資格を有する者とする。

2) 選手の年齢基準及び所属都道府県

選手の年齢基準及び所属都道府県は、次の通りとする。

ただし、日本スポーツ協会が特に認める場合、以下の年齢基準にかかわらず、競技ごとに年齢区分を設定することができるものとし、年齢の下限は大会開催年（冬季大会は前年）の4月1日現在、14歳（中学3年生）とする。

① 成年種別

大会開催年（冬季大会は前年）の4月1日現在、18歳以上のものとし、次のいずれかに属する都道府県を選択することができる。

(i) 居住地を示す現住所

(ii) 勤務地

(iii) ふるさと（「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。）

[注] 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

② 少年種別

大会開催年（冬季大会は前年）の4月1日現在、15歳以上18歳未満のものとし、次のいずれかに属する都道府県を選択することができる。

(i) 居住地を示す現住所

(ii) 「学校教育法」第1条に規定する学校の所在地

(iii) 勤務地

(iv) 「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地

[注] 上記の属する都道府県のうち、「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「『学校教育』第1条に規定する学校の所在地」のいずれかから参加する場合は、大会開催年の4月30日以前から本大会参加時まで、引き続き当該地に、居住又は勤務、通学していなければならない。（「居住地を示す現住所」における「日常生活」及び、「勤務地」における「主たる勤務実態」については、別に基準を定める）。ただし、次の者はこの限りではない。

[成年種別]

(a) 「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の対象者

[少年種別]

(a) 「一家転住」に係る者（「一家転住等に伴う特例措置」による）

(b) 「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の対象者

6 5に定めるもののほか、次による。

(1) 令和6年度日本レスリング協会に登録した者で、かつ、北海道レスリング協会の登録会員（地区協会に加入していること）であること。

(2) 日本レスリング協会の段位（監督及び成年男子は3段以上、少年男子・女子は初段以上）を有する者。

(3) 選手と監督の兼任はできない。

(4) 成年男子と少年男子との監督は兼任できない。

(5) 中学3年生が参加する場合には北海道レスリング協会の承認を経た後、別途必要書類を日本レスリング協会に提出すること。

7 表彰 各階級3位の者までを表彰する。

8 参加料 少年の部・女子の部（中3・高校生）4 5,000円（傷害保険料含）

成年（大学生を含む）の部・監督・引率者 8,000円（傷害保険料含）

\*道協会に未登録の方は別途、登録料3,000円がかかります。

（登録、登録費の支払は大会当日も受け付けます）

\*成年の部に出場する選手は事前に参段を取得すること。

9 申込方法

(1) 所定の申込用紙に必要事項を記入し、日本レスリング協会登録会員証のコピーと参加料を添えて書留郵便にて大会事務局宛に郵送して下さい。

※段位・登録番号などの記載漏れのないよう十分に注意してください。

(2) 申込締切日は成年・少年・女子とも令和6年6月14日（金）当日必着のこと。期日までに郵送できない場合はFAXによる参加申込（少年の部は校長印が押印されたもの）を受け付けます。後日申込原本を郵送して下さい。

申込先  
問い合わせ先

〒093-0505 常呂郡佐呂間町字北311番地  
北海道佐呂間高等学校内  
国スポレスリング北海道選手選考会事務局 奥山 輝久 宛  
TEL 01587-2-3653  
FAX 01587-2-2571

10 組合せ抽選

- (1) 少年の部・女子の部は令和6年6月17日(月)10:00(予定)大会事務局において関係者立ち会いのもとで行う。
- (2) 成年の部は令和6年7月7日(日)の計量終了後に行う。

11 計 量 少年の部・女子の部・成年の部ともにリミット計量とする。

- (1) 7月7日(日) 8:00～ 8:30 遠軽町総合体育館

12 宿泊・弁当など

宿泊や弁当の斡旋は行わない。手配が困難な場合には事務局までご連絡ください。

13 その他

- (1) 代表選手の決定については、選手選考委員会(道協会組織)が最終決定し、北海道スポーツ協会に報告し、了承を得たものについて本人宛に代表決定の通知をします。
- (2) 成年の部の参加申込については、各協会・支部・高校において周知集約をして下さい。
  - \* 計量時にメディカルチェックを行いますのでアトピー等の場合はあらかじめ医師の診断書を持参してください。(診断書がない場合は出場できないことがあります。)
  - \* 特別な事情以外に開閉会式に参加しない場合は、選考基準から外すことがあります。
- (3) 監督の他、部長1名以内、コーチ2名以内、マネージャー2名以内を置くことができます。

\*道外の大学生で、大学側の大会または大会直前の調整などで、本大会に出場できない場合は、文書、電話などで理由を申し出てください。

連絡先 北海道レスリング協会 理事長 平澤 光志 宛  
〒062-0006 札幌市豊平区美園6条2丁目1-11  
TEL&FAX 011-812-0076 E-MAIL: sapporowrestling@yahoo.co.jp